

クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定について

このたび、申請があった以下の 6 件の ASP・SaaS サービスにつきまして、当財団の定める審査基準に適合しており、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。これまでに認定したサービスの総数は 218 件（ASP・SaaS/202 サービス、IaaS・PaaS/10 サービス、データセンター/6 サービス）、155 事業者となります。

なお、認定したサービスにつきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、当財団ホームページに掲載しております。また、今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

ASP・SaaS 申請：6 件（6 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	健診予約システム	創研情報株式会社	健康保険組合の健診予約業務の効率化を支援するサービスで、健康保険組合、組合員所属会社事務担当者や組合員に、施設・日付・健診コース等での空き状況照会や予約機能等を提供するサービス
2	PasCAL for LGWAN	株式会社パスコ	地方公共団体向けに直感的インターフェースでの操作性と行政業務で活用できる機能性を兼ね備えた地理情報システム (GIS) を総合行政ネットワーク (LGWAN) 経由のセキュアな環境で提供するサービス
3	SkyScraperFC(施設情報システム)	株式会社 N J S	浄水場や下水処理場、ポンプ場等で稼動する各設備について、建設段階から維持管理段階における様々な情報 (工事管理、設備管理、保守修繕、故障履歴、点検管理、運転管理、コスト等) を蓄積・一元管理し、上下水道事業の合理的運営を支援するサービス
4	iクラウド図書館 SaaS	株式会社 B C C	図書館のメイン業務である奉仕系業務 (貸出・返却・検索・予約) と収書系業務 (選書・発注・受入・除籍) を総合的にサポート、簡易なユーザインターフェースで提供する公共図書館向けサービス
5	ナレッジデリ	株式会社 デジタル・ナレッジ	動画対応のコンテンツ作成やテスト機能を備えた教材作成支援機能、質疑応答機能を備えた受講機能、学習スケジュールや実績管理機能など、eラーニングに必要な機能を統合的に提供する統合 eラーニングサービス
6	Water Business Cloud	メタウォーター株式会社	上下水道施設の運営、維持管理を支援するクラウド型プラットフォームで、監視装置や点検用スマート端末を通じ様々な情報を集積・活用することで事業運営の効率化、ライフサイクルコストの低減、技術・ノウハウ伝承等を支援するサービス

注 1：認定の有効期間は、認定の日から 2 年間です。

注 2：「サービスの概要」の記述内容は、申請に基づき認定機関で編集したものです。

(ご参考)

経緯：

平成 19 年 11 月に総務省から公表された「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示指針（第 1 版）」を具体化するものとして、一般財団法人マルチメディア振興センターでは平成 20 年 4 月に「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る認定制度」を創設し運用を開始しました。

更に平成 23 年 12 月、総務省から公表された「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針」並びに「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」に基づき、平成 24 年 8 月、「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る認定制度」を創設、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る認定制度」をあわせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と総称、運営しています。

この制度は、クラウドサービスの利用を考えている企業や地方公共団体などが、事業者やサービスを比較、評価、選択する際に必要な「安全・信頼性の情報開示基準を満たしているサービス」を認定するものです

お問合せ先：

「クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局」

電話：03-6662-6854 FAX：03-6662-6347 Mail：btr-oujufj@fmmc.or.jp

財団ホームページ <http://www.fmmc.or.jp>

クラウドサービス情報開示認定サイト <http://www.fmmc.or.jp/cloud-nintei/index.html>

認定制度の運用にかかる事務を、特定非営利活動法人
「ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム」(ASPIC) に委託しています。